

「南陽市総合戦略（仮称）骨子」に対する意見募集の結果について

1 意見募集の概要

- (1) 意見募集の対象 南陽市総合戦略（仮称）骨子
- (2) 募集期間 平成27年 8 月10日（月）～平成27年 8 月25日（火）
- (3) 実施方法 窓口配布、市公式ホームページ
- (3) 提出方法 郵送、F A X、持参、電子メール

2 御意見等の総数

- (1) 19件

3 問い合わせ先

南陽市みらい戦略課企画係

電話 0238-40-3211 内線 433・438

No.	該当箇所	ご意見等の概要	ご意見に対する市の考え方
1	全般	国の総合戦略の基本5原則にある、地域性（南陽市らしさ）が3ページを除いて見えてこない。	市の特性を活かした施策等について今後とも検討してまいります。
2	全般	総務省が定住自立圏構想を出しており、県や近隣市町との連携が不可避になるが、総合計画で拾えない分は、この骨子で言及しておくべきでは。	総務省が促進している定住自立圏の確立には、人口5万人程度以上の「中心市」と、密接な関係を有する「近隣市町村」とが協定を結ぶ等の要件があることから、今後の施策検討の際の参考とさせていただきます。
3	7ページ(2)①	「災害時における復旧・復興等の機能強化」は省くべき。今後5年間で発生しない可能性があるため、優先順位は下がるのでは。この事項に関する「地域性」はどこにあるのか。	本市では昨年、一昨年と水害に見舞われ、大きな被害を被っております。市内の地形等の特性を考え、今後、仮に災害が発生しても迅速に対応できる体制の強化等を行うことで、安全安心なまちづくりを更に促進すること等を検討しております。

No.	該当箇所	ご意見等の概要	ご意見に対する市の考え方
4	全般	国の総合戦略にある「地域おこし協力隊」に係る事項を南陽市総合戦略骨子に記載していないのはなぜか。	総合戦略骨子においては「地域おこし協力隊」の文言を使用しておりませんが、現在策定中の総合戦略には記載することを検討しております。
5	全般	地方創生人材支援制度をはじめ、外部の人材や産学官連携などは想定しているか。	既に開催している振興審議会は、いわゆる産官学金言労の有識者で組織しております。また、市民・団体・企業等の青年層で組織した「みらい戦略チーム」による会議を開催しております。
6	6 ページ (3) ② 8 ページ (3) ①	6 ページ (3) ②で広報やウェブサイトなどメディアを活用して子育て支援情報を発信するとあるが、8 ページ (3) ①に「(地域の魅力を) 市内外に向けて発信する」とある。両者の違いは。	6 ページ (3) ②は子育て支援情報、8 ページ (3) ①は地域の魅力に係る情報を発信することを想定しており、情報の受け手や内容等に違いがございます。
7	7 ページ (2) ②	LEDと具体的に書く必要はないのでは。具体的にLEDと記載することに疑問を感じる。	現在策定中の総合戦略において、ご指摘いただいた点について表現等を含めて検討いたします。
11	全般	人口ビジョンがどこに反映されているのか、この骨子から読めない。	総合戦略骨子のパブリックコメントを実施した時点では人口ビジョンを公表しておりませんが、総合戦略の完成と同時に人口ビジョンも公表する予定です。
12	7 ページ (1) ① 7 ページ (2) ②	タイトルとその説明で、(ほぼ) 同じ文を使用してはならない。同じ文を入れると、言葉の説明に、その言葉を使う意味になる。	現在策定中の総合戦略において、ご指摘いただいた点について検討いたします。

No.	該当箇所	ご意見等の概要	ご意見に対する市の考え方
13	5 ページ 【基本的方向性】	国の総合戦略の文言をそのまま市の総合戦略に使用している箇所があるが、なぜか。	ご指摘の箇所において、本市における総合戦略の方針と国の方針が合致しているため近い表現となりました。なお、地方版総合戦略を策定する際には国の総合戦略を勘案することとされています。
14	5 ページ (2) ①	妊産婦へのサポートと不妊治療への助成が同じ項目内で挙げられているが、別の項目に分けたほうが良い。	妊娠前・妊娠中・出産の各段階に応じたサポートを行い、市民誰もが子を持つことへの希望を叶えるよう支援するため、同じ項目としております。
15	全般	文中、同じパラグラフのなかでも文字のポイントが違う箇所がある。	修正いたします。
16	全般	表記方法が統一されていない箇所がある。(例…「共に」「ともに」など)	統一いたします。
17	7 ページ (1)	「魅力的な住環境の整備」は「まちづくり」だけではない。魅力のある住環境の整備には、現在、市で実施している「子育て応援定住交付金」等の住宅建設の支援が重要と考える。	総合戦略骨子における記載はありませんが、現在策定中の総合戦略において検討してまいります。
18	7 ページ (1) ②	「空き家を資源として活用」とあるが、市内に活用できる空き家がどれくらいあるのか疑問。	市内の空き家につきましては総数の把握を定期的を実施しており、需要に応じた活用等ができるよう今後検討してまいります。
19	7 ページ (1) ②	子育て世帯は、空き家の活用よりも新築住宅の建設を希望するのではないかと。空き家と子育て世帯を結びつけることに違和感を覚える。住宅建設の支援の方が子育て世帯には受け入れられるのではないかと。	空き家の活用は子育て世帯に限定した想定ではなく、幅広い需要に応じた活用について検討を行うものです。なお、市で実施している住宅支援施策に係ることも含めて、現在策定中の総合戦略において検討してまいります。